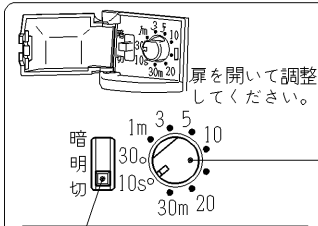


製 番	JEC-BN-PAS-1	製 品 名	埋込 感熱センサスイッチ	2/3	第三角法
	JEC-BN-PAS-3		壁用 4線式 / 2線式		
			<明るさセンサ付>		

各部の名称・使用方法

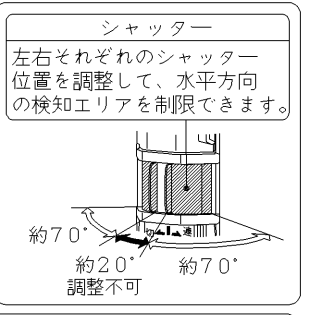
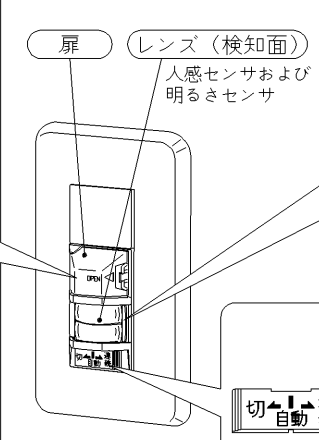
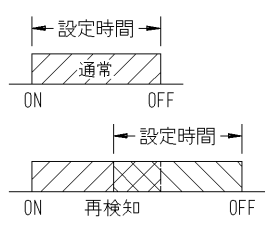
※センサを2カ所でご使用の場合には、それぞれのセンサを調整してください。



明るさセンサ切替スイッチ
 検知動作する周囲の明るさを設定できます。
 「暗」→ 約 30ルクス以下
 「明」→ 約 100ルクス以下
 「切」→ 明るさに無関係
 ONしている間は、周囲の明るさにかかわらず再検知します。

※スイッチ・ツマミは「カチッ」と止まる位置で合わせてください。

動作保持時間切替ツマミ
 ONしている時間を約10・30秒・1・3・5・10・15・20・30分のいずれかの時間に設定できます。
 ONしている間に再度検知するとその時点より再び設定時間ONし続けます。



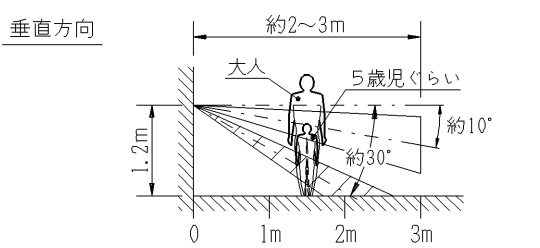
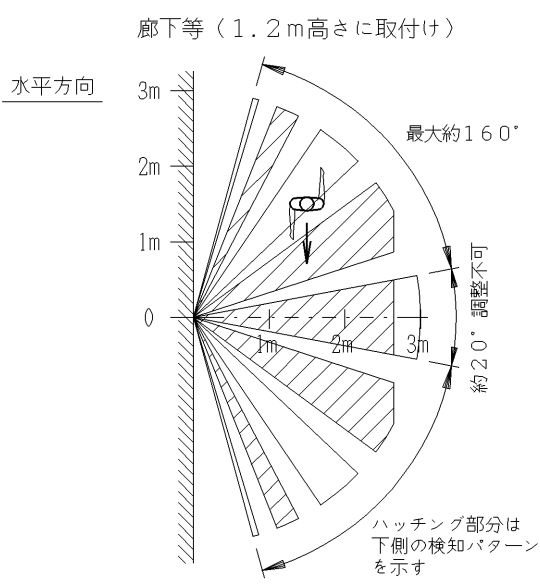
動作モードスイッチ
 「連続」→ 常時 ON
 「自動」→ センサの自動検知により ON・OFF
 「切」→ 常時 OFF

※図はブラックチップ付です。

検知パターン

参考図：検知パターンと人物のめやす

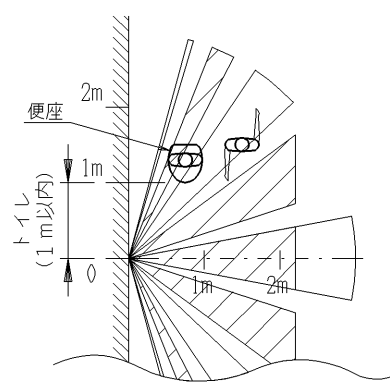
感熱センサスイッチは3℃以上の温度変化を検知して動作します。



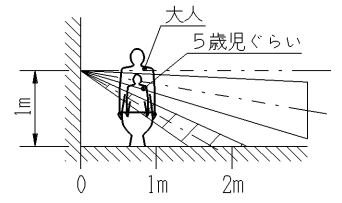
●人が検知面に向かってまっすぐ近づいた場合、検知しにくくなります。設置は人が検知エリアを横切るようにしてください。

検知範囲	最大約160°
有効検知距離	約2m~3m(横切り検知)
検知パターン数	10分割 □ 上側5本 ▨ 下側5本

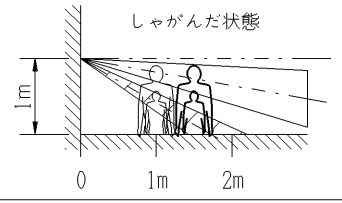
トイレ・玄関等 (1m高さに取付け)



- 人が静止した状態であると、センサで検知できません。照明が消えてしまう場合があります。動作保持時間を長めに設定してください。
- エリア内には暖房器具・温風・暖房便座等の温度変化のない位置に取付けてください。
- 夏場など周囲温度が体温に近づいたときには、検知しにくくなります。



●姿勢の低くなる場所に設置する場合は、子供の検知動作ができる高さ1mの位置に取り付けてください。

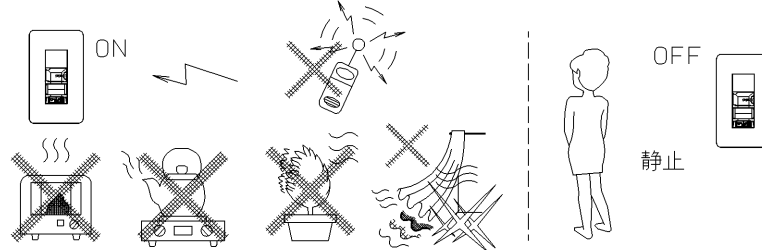


※仕様及び外観は商品改良のため、予告なく変更する事がありますので、都度、最新版をご確認ください。

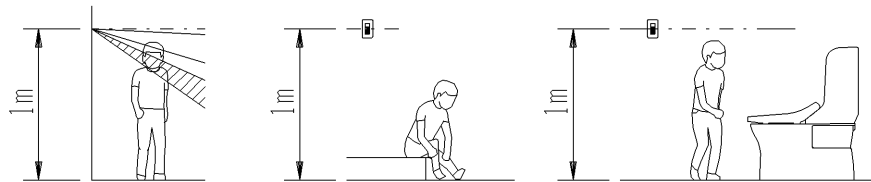
製 番	JEC-BN-PAS-1	製 品 名	埋込 感熱センサスイッチ	3/3	第三角法
	JEC-BN-PAS-3		壁用 4線式／2線式		
			<明るさセンサ付>		

取付場所ご注意

- ⚠ 水のかかる場所・多湿の場所には取り付けないでください。感電や火災の原因となります。
- 人が動いたときの温度変化を検知し動作するので、温度変化のある次のような場所では動作する場合があります。取り付けないでください。温度変化のあるものを検知エリア内に置かないでください。
 - エアコン等冷暖房器具・コンロ等調理器具・加湿器の近く、および冷風・温風・湯気・蒸気のあたる場所。
 - 白熱灯や照明器具が近くにある場所。（器具から1 m以内の場所）
 - 反射による間接光の当たる場所。（反射の強い床のある場所）
 - 揺れるものや動くものが置かれている場所。（揺れるカーテン・木の葉等ある場所）
 - 直射日光や、ヘッドライトの光が当たる場所。
 - 人が静止した状態でいると、センサで検知できません。照明が消えてしまう場合があります。



- 遮蔽物（透明ガラスも含む）があると、隠れた人は検知できません。
- 人が検知面に向かってまっすぐ近づいた場合、検知しにくくなります。設置は人が検知エリアを横切るようにしてください。
- 小さいお子さまのいる家庭の廊下、および玄関やトイレなど姿勢の低くなる（低いエリアで検知させたい）場所に設置する場合は床から高さ1 mの位置に取り付けてください。



- 検知エリアや動作を十分理解して取り付けてください。

取扱上のご注意

- ⚠ 照明器具または換気扇をお手入れするときには、必ず動作モードスイッチを「切」にしてください。感電やけがの原因となります。
- センサを2カ所でご使用の場合には、2カ所とも「切」にしてください。
- ⚠ センサには、水をかけないでください。感電や火災の原因となります。

注意

蛍光灯は、頻繁に点灯／消灯を繰り返すとランプ寿命が短くなります。

（グロー式・ネット式・電球形H形管式・コンパクト形H形管式の）
 蛍光灯は、ランプ寿命が極端に短くなるものがあります。

※ただし高頻度点滅可能な蛍光灯は除く

頻繁に点灯／消灯するところでは、白熱灯をご使用ください。

さらに、蛍光灯ご使用のばあいには点灯／消灯の頻度が少なくなるように、明るさセンサ切替スイッチを「暗」、動作保持時間切替つまみを長め（15分以上）に設定してください。

- 強力な無線等の電気雑音により、動作する場合があります。携帯電話等はできるだけ離してください。
- 明るさセンサ切替スイッチを「暗」あるいは「明」に設定している場合、手あるいは人等によって検知面に影ができると、暗くなったことと同様になるため、周囲が明るくても動作する場合があります。
- 夏場など周囲温度が体温に近づいたときには、検知しにくくなります。
- レンズ（検知面）に汚れや傷がつかますと検知能力が低下します。
 外観、検知面が汚れた場合は、やわらかい布で傷をつけないようにふき取ってください。
 化学ぞうきん、シンナー、ベンジン、洗剤、殺虫剤等を使わないでください。
- 停電等がおき復電された場合には、センサの初期動作として、約40秒間不安定動作します。
 （検知にかかわらず、ONあるいはOFF）その後、検知可能な正常状態になります。
 （ONした場合には、約40秒間+設定した動作時間ONします。）
- 使用中、器具表面が暖かくなることがありますが、異常ではありません。
- 内部に電子部品を使用していますので、落としたり強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。

※ 仕様及び外観は商品改良のため、予告なく変更する事がありますので、都度、最新版をご確認ください。

作
成

2016年04月28日



神保電器株式会社